

# 21 イクスキューズの17

美 浦  
入厩予定

全400口 1口 37,500円(総額:1,500万円)

父 ゴールドシップ  
メス 黒鹿毛 2017年5月4日生まれ コスモヴェューファーム



ゴールドシップ  
芦毛 2009年

ステイゴールド 黒鹿毛 1994年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
ポイントフラッグ 芦毛 1998年	ゴールデンサッシュ メジロマックイーン	*ディクタス ダイナサッシュ メジロティターン メジロオーロラ
イクスキューズの17 メス 黒鹿毛 2017.5.4	*ポストンハーバー Boston Harbor(USA) 鹿毛 1994年	カボウティ Capote Seattle Slew Too Bald
イクスキューズ 鹿毛 2004年	*クリスティキャット Christiecat(USA) 鹿毛 1987年	ハーバー スプリングス Harbor Springs Vice Regent Tinnitus マジェスティック ライト Majestic Light Majestic Prince Irradiate トール ブース Toll Booth Buckpasser Missy Baba

5代までにクロスなし

## 母系

母イクスキューズ(04 \*ポストンハーバー) 3勝, クイーンC-JPN3(芝1600m), クローバー賞-OP(芝1500m, 2歳レコード), ファンタジーS-JPN3 2着, クイーンS-JPN3 2着, フローラS-JPN2 3着, 札幌2歳S-JPN3 3着, ラジオNIKKEI賞-JPN3 3着, 菜の花賞-OP 3着, ニューイヤーS-OP 3着, 桜花賞-JPN1 5着, 阪神ジュベナイルフィリーズ-JPN1 5着。本馬は第8仔。産駒

イクスチェッカー(11 牡 黒鹿 マツリダゴッホ) 岩手(公) 3勝, ⑧  
ウインマハロ(12 牝 鹿 マツリダゴッホ) 2勝, 雄国沼特別(芝1800m)  
ウインイクシード(14 牡 黒鹿 マンハッタンカフェ) 1勝, ⑧  
ウインオーバーカム(15 牡 鹿 \*アイルハヴアナザー) 北海道(公) 1勝, ⑧  
ウインメルシー(16 牝 鹿 ジャスタウェイ) 未出走

祖母 \*クリスティキャット Christiecat(87 Majestic Light) 米国産, 北米11勝, フラワー ボウルH-G1, 同3着, ダイアナH-G2, ヴァインランドH-G3, ボウゲイH-G3, 同3着, ノーブル ダムゼルS-G3, Spicy Living H-L, Cardinal H-L, クイーン エリザベス二世チャレンジC-G2 2着, バックラム オークH-G3 2着, スワニー リヴァーH-G3 2着。産駒

\*キーチェスターバーン Quichesterbahn(牝 Broad Brush) 北米1勝。産駒  
マイネグラティア(牝 ネオユニヴァース) 1勝, グリア賞-OP 2着  
ハバネロキャット(牝 \*タバスコキャット) 2勝

曾祖母トール ブース Toll Booth(71 Buckpasser) 北米3勝。産駒  
ブラグド ニクル Plugged Nickle:米チャンピオンズプリンター, 北米11勝, フロリダ ダービー-G1, ウッド メモリアルS-G1。種牡馬

キートゥザブリッジ Key to the Bridge:北米7勝, ボウゲイH-G3, Hialeah Breeders' Cup H, ニューヨークH-G2 3着。アイルファクスユー Islefaxyou(競馬博物館名誉の殿堂S-G2)の母  
トールフィー Toll Fee:北米7勝, Weber City Miss S, レア パーフュームS-G2 2着。ハヴルド グレイス Havre de Grace(ウッドワードS-G1), リスカヴァース Riskaverse(フラワー ボウル招待S-G1 2回), トーナリスト Tonalist(ベルモントS-G1)の祖母

## 母の父

### \*ポストンハーバー

米国産, 米2歳牡馬チャンピオン, 北米6勝, BCジュヴェナイル-G1(8.5F), プリーダース フューチュリティ-G2(8.5F)。主な産駒 ヘルシー アディクション(サンタマルガリータ招待H-G1), \*ワンダブルデイズ(クリスタルC-JPN3)。母の父としてオフザトラック(マザーグースS-G1), マイスイートアディクション(ヴァニティS-G1), クロコスマ(府中牝馬S-G2), ベルカント(フィリーズレビュー-G2)を出す

## CHECK POINT

母の産駒はどちらかというと小さい傾向にあり、硬めなところもありますので、馬格の大きい、柔らかい動きのできるゴールドシップを配合相手に選びました。ゴールドシップの産駒には運動神経の鈍い馬も出てくるのではと考えていましたが、本馬は歩くのが速くて、運動神経が良さそうなのでレースでは父のようにスタートはゆっくりという感じより、スッとスピードに乗って好位につけられそうです。姉ウインマハロより幅がありますし、姉よりは大きくなってくれそうです。芝の中・長距離での活躍を期待します。

